一般社団法人山陰インバウンド機構

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

山陰インバウンド機構は、鳥取・島根両県を対象とする広域連携DMOとして、訪日外国人の誘致を通じた地域経済の活性化を目的に設立されました。戦略的なマーケティング・プロモーションを軸とし、旅行会社・メディアとの連携を通じた商品造成及び情報発信を展開し、地域支援の面では人材育成や地域事業者とのネットワーク構築を通じて受入環境整備の支援も行っています。これらの取組みで地域の魅力を効果的に伝え、旅行消費拡大へとつなげ、持続可能な地域経済の実現を目指しています。

担当者（問合せ先）：事業統括事務局長　山﨑　利幸　　連絡先：0859-21-1502

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞

・旅行商品流通促進/整備事業
・戦略に基づく情報発信プロモーション事業
・訪日外国人受入環境整備事業
・観光人材育成事業

＜企業等の強み等＞

・海外旅行会社とのネットワーク
・地元事業者及び地域DMOとのネットワーク
・旅行会社、金融、行政等からのスタッフによる専門人材

＜目標、実現したいこと＞

山陰の魅力を活かし、未来へつなぐ山陰インバウンド機構のミッション

・地域経済の持続的な維持、発展に貢献
・地域の伝統と自然の維持、活用を支援
・地域の観光産業の拡大を目指す

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞

・山陰インバウンド機構公式SNSによる情報発信

Facebook及びInstagram　139件（英語、繁体字、簡体字、韓国語）
RED　85件（中国語簡体字）

・海外旅行博での情報発信

①中国マカオ（新規フォロワー469人）2025年4月25日～4月27日
②中国広州旅行博（新規フォロワー1,177人）2025年9月12日～9月14日
③台湾旅行博（新規フォロワー1,836人）2025年11月7日～11月10日
上記旅行博に参加し、来場者に向け大山エリア及び山陰海岸の魅力について発信

・動画制作及び発信

・食、縁結び、妖怪などテーマ性のある動画制作及び発信
・ネイチャー＆アクティビティ紹介動画（山陰管内6エリア）作成及び発信

・山陰ローカルガイド育成講座の実施

第１回（８月3日）　＝養成講座（座学）/米子市内/受講者３０名
第２回（８月３１日）　＝フィールドワーク/とっとり花回廊等/受講者４０名
第３回（９月７日）　＝養成講座（座学）/松江市内/受講者４６名
第４回（１０月１８日）　＝フィールドワーク/出雲大社等/受講者４０名

基礎の座学講座から現場での実践研修を実施。受講者と旅行会社のオンライン交流会（12月11日）を実施し、旅行会社とガイドのネットワーキング構築を図った。

・旅行会社を招いたFAMツアー

下記のとおり実施し、認知度向上及び商品造成を働きかけた。
①中国：2社　②台湾：2社　③欧米豪：1社